

会 議 録	
会議の名称	令和5年度第3回清須市地域公共交通会議
開催日時	令和6年3月18日(月) 午後2時から午後3時34分まで
開催場所	清須市役所北館2階 第1・第2会議室
議題	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>〔報告事項〕</p> <p>(1) 公共交通に関する市民アンケート調査等の実施結果について</p> <p>(2) 清須市地域公共交通会議設置要綱の一部改正について</p> <p>〔討議事項〕</p> <p>一日無料デーに係る道路運送法第9条第4項に基づく協議について</p> <p>〔協議事項〕</p> <p>(1) 令和6年度コミュニティバスの利用促進施策実施計画(案)について</p> <p>(2) 令和6年度清須市地域公共交通会議スケジュール(案)について</p> <p>(3) 令和6年度清須市地域公共交通会議歳入歳出予算(案)について</p> <p>(4) コミュニティバスのバス停位置の変更(案)について</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>
会議資料	<p>会議次第、委員名簿、配席表</p> <p>〔会議資料〕</p> <p>資料2-1 市民アンケート調査結果</p> <p>資料2-2 公共交通に関する市民アンケート調査結果報告書</p> <p>資料3-1 利用者ニーズ調査結果</p> <p>資料3-2 「あしがるバス」利用者ニーズ調査結果報告書</p> <p>資料2・3-参考 市民・利用者ニーズ調査から見た地域公共交通計画見直しの方向性</p> <p>資料4 清須市地域公共交通会議設置要綱の一部改正について</p> <p>資料5 きよす あしがるバス「一日無料デー」の実施に係る運賃協議(案)</p> <p>資料6 令和6年度コミュニティバスの利用促進施策実施計画(案)</p> <p>資料7 令和6年度清須市地域公共交通会議スケジュール(案)</p> <p>資料8 令和6年度清須市地域公共交通会議歳入歳出</p>

	<p>予算（案） 資料9 コミュニティバスのバス停位置の変更（案）</p>
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数	4人
出席委員	前田委員、山田委員、林委員、佐藤委員、柴田委員、加藤（榮）委員、鬼頭委員、加藤（博）委員、宮川委員（代理）、吉金委員、荻田委員、多田委員、小林委員、大島委員、福田委員、河口委員、鈴木委員
欠席委員	石屋委員
出席者（市）	なし
事務局	<p>（企画部企画政策課） 林課長、杉原課長補佐、神野課長補佐兼企画政策係長、秋山副主幹、市江主任 （株式会社日本海コンサルタント 社会事業本部計画研究室） 塩土副本部長、備後サブリーダー</p>
会議録署名委員	山田委員、林委員
<p>1 開会</p> <p>（神野課長補佐兼企画政策係長） 定刻となりましたので、ただ今から、令和5年度第3回清須市地域公共交通会議を開会します。 本日の進行を務めさせていただきます、企画政策課の神野と申します。よろしくお願ひします。 開会にあたりまして、前田会長からごあいさつをいただきたいと存じます。 前田会長、よろしくお願ひいたします。</p> <p>（前田会長） 皆様、大変ご苦勞様でございます。 年度末のお忙しいところ、本日は、令和5年度第3回清須市地域公共交通会議へご出席いただきまして、ありがとうございます。 また、日頃、皆様には本会議の運営等に多大なご理解とご協力をいただいております。 あらためまして、お礼を申し上げます。 さて、本日の会議では、昨年11月に行われました「市民アンケート調査等」の報告や来年度のスケジュールや予算案についての協議が主な議題となります。 委員の皆様におかれましては、ご意見がありましたら積極的にご発言くださいますようお願いいたします。 簡単ではございますが、これで私のあいさつに代えさせていただきます。</p>	

よろしくお願ひいたします。

(神野課長補佐兼企画政策係長)

ありがとうございます。はじめに、本会議から新たにご参画いただきます委員の皆様をご紹介します。

第5号委員でつばめユニオン委員長の福田信介委員です。

よろしくお願ひいたします。

続きまして、本日の欠席委員のご連絡です。

本日の欠席委員は、第4号委員で愛知県都市・交通局交通対策課担当課長の石屋委員です。

また、他の公務のため、第3号委員で国土交通省中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官の宮川委員におかれましては本田様に代理でご出席いただいております。

加えて、事務局といたしまして、本日の報告事項(2)で議題としております、公共交通に関する市民アンケート調査等の実施結果について、アンケート調査の作成・集計に携わっていただいております、株式会社日本海コンサルタントの塩土様と備後様にご同席いただいております。

みなさま、どうぞよろしくお願ひします。

それでは、これより議事に入りますが、ここで、事務局からお願ひがございます。

当会議の議事録を作成するため、会議でのご発言にあたっては、次の2点についてご協力をお願ひいたします。

まず1点目ですが、ご発言にあたっては、必ず挙手の上、会長の指名を受けてください。

2点目ですが、会長の指名を受けた委員様には、係の者がマイクをお持ちいたしますので、その都度、ご自身のお名前を仰っていただいております。発言くださいますよう、お願ひいたします。

また、本日予定しておりました報告事項(1)「令和5年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果」についてですが、今朝運輸支局から連絡があり、現在、評価結果のとりまとめ中とのことで、結果の通知にもう少し時間がかかるようなので、次回の交通会議にてご報告させていただきます。

それでは、ここからの進行は前田会長にお願ひいたします。

2 議事〔報告事項〕(1) 公共交通に関する市民アンケート調査等の実施結果について(2) 清須市地域公共交通会議設置要綱の一部改正について

(前田会長)

それでは、ここからは私のほうで会議の取り回しをさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

まずはじめに、会議録の署名委員を指名したいと思います。

本日の会議の会議録署名委員は、座席の順に山田委員と林委員にお願ひしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、本日の議事に入ります。

本日の議事につきましてはお手元の次第の通り、報告事項が2件、協議事項が1点、協議事項が4件でございます。

まず、次第の順に入っていきたいと思います。

先ほど事務局から報告がございましたように、報告事項の1件目がなくなりましたので、2件目を1として、3件目を2として、進めて参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

まずは、報告事項（1）につきまして、事務局から説明してください。

（市江主任）

【資料2・3を説明】

（前田会長）

ありがとうございました。

ただいま事務局から説明がございましたが、そのアンケート結果の状況につきまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

（山田委員）

山田です。

今、ご説明を受けましたけども、要望として便数をふやすとかね、もっと早く周って欲しいとかいうようなことがほとんど出てるんですけども、実際には、停留所飛ばしていくというようなことも考えなきゃいかんのかなというふうに思います。

（市江主任）

今、バス停を飛ばせばいいんじゃないかというご意見なんですけれども、あしがるバスは定時定路線運行という形で運行させていただいておりますので、道路運送法上、バス停を飛ばすことができない運行の仕方となっております。

ですので、定時定路線以外の運行の仕方もありますので、どのような運行の仕方が適しているのか、利用ニーズや利用状況等を踏まえたうえで検討する余地はあると思いますので、今後考えていけたらいいかと思います。

【資料2・3-参考を説明】

（前田会長）

ありがとうございました。

ただいま事務局から説明がございましたが、そのアンケート結果の状況につきまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

（加藤副会長）

まず先ほど結果なんですけど、前回に比べて何か新しいところがあればちゃんと言って欲しいということなんですけど、あまり見受けられないと感じるので意見を述べないというか、そういうことなのかなと感じます。この資料2・3の参考を見ていたんですけど、今の公共交通計画は「誰も

が移動しやすいまち清須」となっていて、誰でもって言ったら、いろんな範囲で誰でもがいますので、そういうふうに見たときに、例えばアンケートでそういうそれぞれの人たちのことを聞いているので、子どもがどうなのかとか、障害のある方がどうなのかとか考えたときに、本当に誰もがというのが出来ているのか、こういうアンケート取ったときには出てこないですよ。

ちなみに去年 10 月の法改正で、福祉有償運送については地域公共交通会議でやるということに法律が変わりました。当分は分科会だとか、みなし規定でできるということですけど、ここのところは誰もがと言うんだったら、当然そういうことになりますよね。

地域公共交通会議は、暗黙のうちに自分で動ける人を想定しているということなんで、それではまずいと。それと、動ける人と動けない人は実は境界があいまいで、普通部局が違うことが多いので、それぞれが譲り合うじゃなくてそれぞれが取りに行くような形でなきゃいけないというのであったら、一緒に考えなきゃいけないねと。

この計画策定が来年度だったら、そういう法改正もあったこととかいろいろ考えると、そういうこともやっぱを入れていかなきゃいけないというのは、考えられるんですけど、もちろん清須市としては考えなくていいと言う事でもいいのかもしれませんが、だとすると誰もが移動しやすいはおかしいんで、そもそもどうなんだろう、ていうのは今のこの議論のたたき台の中には無さそうなことかなと、非常に悩ましいですよ、ここは。

ついでながら、これ SDGs にもそのことは書いてありまして、私の講話で言ってますけど、SDGs の中に公共交通が、誰にでも移動できる環境を提供するためであって非常に大事であるということが SDGs にも書いてあります。

もし、清須市が SDGs にご執心であったとするんだったら、一方でそうやっていきながら、もう一方でやらないけどおかしいかもしれないと思います。

あと鉄道とかの利用が圧倒的に多いということも関心を失わせる理由だと思いますし、今日はあえて名鉄の普通列車に乗って須ヶ口から来たわけなんですけど、清須市は駅が 9 個あって、清洲駅を含めると 10 個あると、それでこの駅をどう活用するかってのはこの会議で何回も繰り返し、そこが関心事じゃないんですかと言ったんですけど、計画に明確に書かれて何かやることはなかったと言うことですけど、これからは非常に不透明で、清須は駅が細かくありますが、細かくあること自体が、いつまでもあるのかどうかというの、注視しなきゃいけない。

あとは、ここの会議の中に名鉄さんとか、JRさんとか或いは城北線とか、そういう事業者さんがいないんで、言っても何も深まらない、ただこういうことをお願いしようねとかで終わるわけですけど、地域公共交通会議は既に鉄道事業者も参画するのは、もう本当 2007 年の時からそうなっていることなんで、清須は、会議は早かったんですけど早すぎて、そういうことは言われてないとなりますので、こういうことをやるんだったら鉄道系の事業者の委員さんも加えていかなきゃいけないんだろうな、つまり障害者の方の委員さんとか、或いは鉄道会社さんとかが必要になってくるのかな、というのがこのたたき台と先ほど述べたことから言えるかなと

思います。ていうことを考えるともう来年度検討なんですから、手を打っていく必要があるだろうなというのはいました。

あとは、デマンドについてのニーズが少ないということなんですけど、これはあしがるバスと近いと思うんですけど、こういうふうに大きくアンケートとったら、車に乗ってる人や鉄道の人が多くてそうなんだけど、あしがるバスっていうのは、この7万近くの人口の中で、1割も使っていない交通ですよ。だからと言って不要なわけじゃないですよ。他の鉄道とかいろんなものがあるからその中で足りないところを、あしがるバスで補っているわけだから、そこを見てたら、単純によく言うんですけど、1割しか使う人がいないっていうのは、少ないかって言ったら、全然少ない。

1割と言っても7万人だったら7千人なので、大きい数ですよ。いや、1%だって700人だったら決して少ないわけじゃあ。だけど700人のためにやってるのではなくて、700人がよく使うけど、誰でも使えるものをやろうとしてることだから、全然おかしくないんですね。会員制で700人だけのためにやるんだったら、違うかもしれないけどって思ったときに、例えばここでデマンド交通ってのが必要だとしたときに、700人とか、或いは7000人とかどのぐらいいるかどうかっていうのは、ちょっと考えなきゃいけないですし、それは既存の鉄道とかタクシーとか、あしがるバスとかで、汲み取れない必要なかどうかというのを考えなきゃいけないとすると、来年度そういうことも見ていく必要があるかもしれないなっていうのは、やはりこの5年間でデマンド交通に関する状況も大きく変わって、あと今日後で話があるかもしれないんですけど、自家用車或いは一種免許の方々の活用というのが出てきてるといようなことの中で、計画はどういうふうに作っていくかということも考えなきゃいけないだろうなと思います。

そうすると、やはりアンケートの結果そのまま見てるだけだと、ちょっとつらいものがあるかなと思うんで、今回はたたき台ということなので、私はちょっとたたいたってということなんですけど、皆さんにも言っていただいて、何をやっていくかってことを考えると、1年後に計画できてなきゃいけないんで、その機会として、ちゃんと入れてかなきゃいけないということは明らかになったなと思います。

あとついでながら、やっぱりこのアンケートを取ると、先ほどの山田さんじゃないんですけど、出来ない要望とか矛盾した要望が出ると思います。

早く行けてことと自分の家の近くに停留所を置けてのは真逆なことですから、両方できるわけじゃないですよ。

そこでデマンドとかいうんだけど、たくさんの人を乗せられるものじゃないんで非常に金かかるよ。でもお金はあまりかけないほうがいいよねって言うてるわけですよ。そうすると全部が矛盾してます。

だからそんな矛盾してることをう鶯呑みにしてやっては駄目なんで、本当に皆さんがこれだけのお金をもらって、これだけの移動手段を使えるようにして欲しいっていう、そういうふうに思えるところはどこかっていうのが、この新しい計画で見いださなきゃいけないところで、そのためにさっき言ったように、いろんな手段が、あしがるバスのみ考えるだけでも

いろいろあったんですけれど、それ以外の様々な手段を使って、いろんなことができるっていうことを念頭に置いたら一体何が必要だろうというふうに考えなきゃいけないと。

そういったことをちょっと検討できるような形をやったほうがいいかなっていうのは思いました。

いずれにしても、あしがるバス自体は、清須市がかなりハンドリングできるっていうか、自分でそれを工夫して変えることができるもので、これは清須市の政策と直結できるだろうということなんでこれは大事なんですけれど、それだけで地域の皆さんが動いてるわけじゃないというのは明らかなので、だから他の皆さんと一緒にになって議論して進んでいくのがこの会議の役割だということをちょっともう1回思い起こすと、一体何をしたらいいかっていうことを考えてスケジューリング或いは議論の仕方を考えていくといいんじゃないかなと思います。

今、そういうことを言いましたけど、私自身は、それをサポートする立場なんで、またいろいろ協力していきたいなと思いました。ちょっと長くなりました。

(前田会長)

いろいろ結果に対する講評をいただきましてありがとうございました。

委員さんその他ございませんか。

では他になれば、次の報告事項に進みたいと思います。

事務局から説明の方お願いいたします。

(市江主任)

【資料4を説明】

(前田会長)

それでは、この報告について、ご意見、ご質問等がありましたら挙手をお願いします。

(加藤副会長)

この話は、前の会議ではしましたか。

(市江主任)

していません。

(加藤副会長)

10月1日に法改正されて、この仕組みになったってことですが、このメンバーで運賃について議論するのは、独占禁止法に抵触する恐れがあるというのは、2006年のときからわかっていたんですけれど。面倒くさいんで黙ってたっていうのが僕の結論。それで気づかれて、何で気づかれたかっていうと、23年10月からは、鉄道とかタクシーもこれができるようになったんですよ、実は。

バスだと当時でも、運賃を上げたり下げたりするのは、コミュニティバスとかだったら普通にやってることということだったんですけれど、鉄道と

かタクシーがなったときにはそんなことをやったことないんで、とても厳密な話になって、そうすると、こういう会議では駄目ですとなったんです。それで気づいてバスもそうなったということです。

清須の場合はあしがるバスしかないんで、あしがるバスの運賃をどうするかだけが、もうほぼ 100%の内容で、もしかするとデマンド交通ができたりとか或いはタクシーの運賃を清須市内だけ特別するとかね。或いは名鉄さんをお願いして、名鉄の清須市内が 100 円するとか、これはもちろん補助したりしなきゃできないこととですよ。でもそういうことをやって、清須だけ安くするとか、そういうことが一応できる仕組みになったというようなことはあるんですけど、今のとこちょっとまだ非現実的で、あしがるバスの運賃が今 100 円ってなってるけどそれでいいのかどうかを、議論するための協議会っていうことと、あともう 1 個ありまして、普通に同じような仕組みって国にもあるんですよ。

国の場合はどうなってるかっていうと、すでに、例えば J R だったら J R はこういう運行ですっていうのが決まってる、それはいくらがいいですかっていうのを議論するっていうことなんですよ。

ところが、清須とかこういうコミュニティバスの場合は、どういう運行するとかダイヤとかどこ通るかとか全部決めてるでしょ、ここで。

そのときに、どういうふうなサービスかっていうのと、どういう運賃かっていうのは、対応するじゃないですか。

こんな不便なのにどうして 300 円も取るんだとかそうなるでしょ。だから同時に決めるべきものだと思うんですよ、本来。

ですけど、大きく法律で見たときには、この会議でやるのが、メンバー的に余分な人がいるとか、独禁法に抵触するっていうことなんで運賃だけ分けたっていうことですけど、結局実質的には運賃を決める前に、この会議は利害関係者がみんないるんで、どういうサービスがあって運賃がどうかっていうのは一緒に考えていかなきゃいけないんで、そうすると、一体どういうことになるかっていうと、ここに協議と討議ってあるんですけど、ここでいう協議事項っていうのは、議決事項のことなんですよ。

つまり、会長が、これでよろしいでしょうかっていうのが、ここでいう議決でしょ。

それをするかしないかっていうのが、協議事項か報告事項の差なんですけど、報告っていうのは普通あんまり議論しないようにも感じるんで、それで討議事項って言葉が出てきたと。討議事項ってのは私も辞書で調べましたら、協議は結果を出すために話し合うことで、討議は結果を出すとか関係なく話し合うことだそうです。

なので、協議事項じゃなくて討議事項っていうのは、各多数決というか、いわゆる、採決をするっていうのが協議事項のことで、採決しないけど、議論、考えを深めることが討議事項ということなんで、討議事項として残していただいたと。討議事項とすることは一切法律に抵触しません。

ということで、私がやってるいろんな協議会でもお願いしてることだし、いろんなところにも同じような考え方にしてもらってるということです。

そういうことなんで、あとはここでとことん議論して、運賃の部分だけは、最後に運賃協議会のメンバーの皆さんに採決をお任せしますが、こ

ういうふうに地域公共交通会議で考えたというような建付けです。

なので他のところだと、運賃協議会については、十分ここで言いたいことを言ったということになってるんで、運賃協議会については最小のメンバーでやるというのが、事務局の負担とか考えるといいんじゃないのかなというふうに考えますけれども、これは事務局さんがどのぐらいの負担を取ってやられるかということですので、私は関知しません。

あと私自身は委員にはなれないので、運賃協議会のメンバーの皆さんにこの議論を、よく聞いてお考えいただけるといいなとお願いしたいということですよ。

私みたいなのがいること自体が、独禁法違反に抵触するのでいたらいけません。傍聴もいけません。以上です。

(前田会長)

ありがとうございました。

委員さんその他ございませんか。

(加藤副会長)

ついでながら、開催は、これ全く強制しませんけどこの会が終わった後に残られてやられるのが一番楽かなと。

これ余計なお世話ですけど、多分5分ぐらいで終わる会議のために皆さん来ていただいてやるというのは、とても不合理じゃないのかなと個人的には思います。

もちろんその会議でやってもらってもいいですよ、やってもらってもいいですけどその会議でもし運賃が否決されたら、もう1回地域公共交通会議に戻って、またその路線について議論するということになるんで、そんなことやるんだったら地域公共交通会議で議論して、この運賃でこのサービスだったら認めないってここで言った方が、より深まるんじゃないのかなと。

我々いなくなったときに、運賃協議会で議論されて戻ってきたら、何を議論したのとなってしまうので、そうすると、我々は適当でいいか、どうせ決めるのは、あの人たちだからとなってしまうので、そこはよくお考えいただけるといいかなと思います。

決して運賃協議会自体の権限を少なくしろとかそんなこと言ってるつもりはないんですけど、今まで地域公共交通会議で全部やってきたことだし、法令上こういうふうに求められてこうなったっていうだけなんで、なるべくいろんな負担を少なくするとしたら、そういうやり方があるかな、ちょっとそこのところは前にやる場所もありまして、前だと運賃だけ決まってきちゃうんで、それもおかしいなと思ってまして、やっぱり、出席しやすさを考えるとこの会の後がやりやすいんだろうなと。

ただ、もしかするとこの会の後にパブリックコメントを取らないといけなかもしれないので、その場合はまたそのあとになるのかもしれない。そういうふうに考えてますので、よろしくお願いします。

(前田会長)

ありがとうございました。

他に委員さん、特にございませんか。

他にご質問もないようですので、今後の運賃に係る協議は事務局の報告の通り取り扱うということにいたしますので、よろしく願いいたします。

それでは、これで報告事項（２）については終了いたします。

2 議事〔討議事項〕一日無料デーに係る道路運送法第9条第4項に基づく協議について〔協議事項〕（１）令和6年度コミュニティバスの利用促進施策実施計画（案）について（２）令和6年度清須市地域公共交通会議スケジュール（案）について（３）令和6年度清須市地域公共交通会議歳入歳出予算（案）について（４）コミュニティバスのバス停位置の変更（案）について

（前田会長）

続きまして、討議事項及び協議事項に関する議事に移ります。

まずは、討議事項と協議事項（１）をあわせて議題といたしますので、よろしく願いいたします。

事務局から説明をお願いいたします。

（市江主任）

【資料5・6を説明】

（前田会長）

それでは、ただいまの事務局の説明について、ご意見やご質問等がありましたら挙手をお願いします。

（加藤副会長）

ちょっと戻っちゃうかもしれないんですけど、第2条なんですけど、ここで、地域の実情に応じた適切な旅客運送の対応に関する事項という提案なんですけど、運賃料金部会をやるんだったら、こういうふうにしちゃうと運賃料金部会は下なので、ここに書かないとできなくなるというのがまずあったということです。

だから、運賃料金について協議するんだけど、「運賃料金の協議については、ここでのみ行う」というのが正しくて、そうでなくて、できることをこの会議の中で書いて、部会でできることをその範囲内にはないものを書くのはおかしいとなる、というのはちょっと1点ありました。

それと関連して、2条の2に、市が運営する自家用有償旅客運送の必要性及び云々ってあるんですけど、市が運営するってのは取ったほうがいいんじゃないのかな。

これはちょっと注意点で、つまり白ナンバーの運送は、引き続きここで運賃というか、その場合は対価と言いますが、対価はここで協議することなんで、それがどうなってるかなっていうのをちょっと見たら、この条文なんですけど、市が運営するってのは、今、市が運用するものとNPOが運営するものは、同じ交通空白地有償運送或いは福祉有償運送になっているので、取った方が、もし清須の中で、NPOとか、或いは今後

わからないですけど会社とかが、自家用有償運送やられるときに、ここで協議できることになるんで、一緒に見直しといた方がいいんじゃないかなと。

これはちょっと、清須はとにかく歴史が長いもんで、昔はできなかったけど、今、市が運営するではなくてもできるようになったということなんで、この際取っという方が、それこそさっきの自家用車活用とかそういうことに対応しやすいと。その時にまた変えるのはちょっとどうなのかなと思われるんで、要綱は一度で変えてもいいかなと思いました。

あと、あえて1日無料のことで言うなら、これ、事前にも言ったんですけど、これはもうずっとなんで、停留所とかにそれを明記すると、1回100円、ただし、無料デーっていうかお祭りの日は無料というふうに明記するというようお願いできればと思います。

(前田会長)

他に委員さん、よろしいでしょうか。

ご質問も無いようですので、ここでお諮りします。

本件に関しまして、ご承認いただくということでよろしいでしょうか。

[異議なしの声]

ありがとうございます。

それでは、これで協議事項の議題（1）及び討議事項を終わります。

(前田会長)

続きまして、協議事項（2）「令和6年度清須市地域公共交通会議スケジュール（案）について」を議題とします。

それでは、事務局から説明してください。

(市江主任)

【資料7を説明】

(前田会長)

ありがとうございました。

ただいま事務局から説明ありました協議事項につきまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

(加藤副会長)

さっき言った通りで、委員とかも考える必要があるかなと思いますので、それが6月になりますよね。

そこで、そこまでの間でも必要があれば書面とかやるかもしれませんが、メンバーを増やすとかそういうことは書面じゃなくて別に報告だけでもいいのかもしれませんが、考えていただきたいと思います。

(前田会長)

他によろしいですか。

(山田委員)

山田です。

実はですね、私の友人に、須ヶ口で降りてグリーンに乗って、私の方へ来いと言うんですけども、行き先が書いてないから、グリーンがどっちへ行くかわかんないということを言うんですよ。

確かにそうだなと思いますけれども、あれは行き先は書けないんですかね。

どうなんですかね。ヨシヅヤ行きとか。

「グリーン」とか「サクラ」とか「ブルー」とか実は書いてあるんですけど、どこへ行くのかわからないということをおっしゃってます。

(市江主任)

今行き先がわからないというところご意見いただきまして、サクラルートにつきましてはポンチョなので、上のところに電光掲示板で行き先の方が表示されておるんですけども、確かにオレンジ、グリーン、ブルーにつきましては、今行き先が表示されていない状態でご不便かけているところかなと思います。

運転席の左側のところに、サンバイザーのところに、グリーンルート、ブルールートなどの表記はあると思うんですけども、そこに行き先などが表示できないかどうかなど、今後検討したいと思います。

(加藤副会長)

今はもちろんお金をかければ、いろんな表示ができる機械とか入れられることもありますけど、結構自分の田舎の現場とかだったら、もうなんかダンボールに「回送」だとか、「ヨシヅヤ行き」とか書いて、ダッシュボードをここに出しておくっていうのは、やりましたよね。

あとマグネットで貼るとかね、そういうのもあるんですけど、貼ると運転者を変えに行くのが面倒くさくて、そのまんま逆で運行するっていうのがあるんで、もちろんこのダッシュボードでもね、間違えちゃって反対方向出しちゃう人がいるんで、またこれはこれで言われるからやらないっていうことにもなるのかもしれないですけど、それ確かに須ヶ口も、例えばこの市役所だって、全く逆の方向に行くのが来るんで、やはり見分けられるっていうのは必要かな。

特に近い時間で、逆方向が降ると本当に私もいろんなところで利用してますけど、全く逆の方に乗ってっちゃったとかあるんで、そうならない工夫が必要かと思います。

(前田会長)

他に委員さん、よろしいでしょうか。

ご質問も無いようですので、ここでお諮りします。

本件に関しまして、ご承認いただくということによろしいでしょうか。

[異議なしの声]

ありがとうございます。

それでは、これで協議事項の議題（２）を終わります。

（前田会長）

続きまして、協議事項（３）「令和６年度清須市地域公共交通会議歳入歳出予算（案）について」を議題とします。

それでは、事務局から説明してください。

（市江主任）

【資料８を説明】

（前田会長）

ありがとうございました。

それでは、この協議事項について、ご意見やご質問等がありましたら挙手をお願いします。

ご質問も無いようですので、ここでお諮りします。

本件に関しまして、ご承認いただくということによろしいでしょうか。

[異議なしの声]

ありがとうございます。

それでは、これで協議事項の議題（３）を終わります。

（前田会長）

続きまして、協議事項（４）「コミュニティバスのバス停位置の変更（案）について」を議題とします。

それでは、事務局から説明してください。

（市江主任）

【資料９を説明】

（前田会長）

ありがとうございました。

それでは、この協議事項について、ご意見やご質問等がありましたら挙手をお願いします。

ご質問も無いようですので、ここでお諮りします。

本件に関しまして、ご承認いただくということによろしいでしょうか。

[異議なしの声]

ありがとうございます。

それでは、これで協議事項の議題を終わります。

3 その他

(前田会長)

以上で、本日予定されておりました議事は全て終了いたしました。
慎重にご審議いただきありがとうございます。
続きまして、次第の「3 その他」に移ります。
事務局から報告事項はありますか。

(市江主任)

事務局からは特にございません。

(前田会長)

この他に委員の方から何かありますでしょうか。

(宮川委員 (代理))

愛知運輸支局の本田でございます。

お手元にA4資料を配付させていただきました。

国土交通省、プレスリリースという形で、全国的に、皆さん、テレビやニュース等でご覧になられたかと思えますけれども、タクシーのドライバーは非常に少なくなっておりまして厳しい状況でございます。

特にタクシーにつきましてはですね、特定の地域ですとか、その時間帯においてドライバーが非常にいないということでタクシー運行種別の手数料を守らないといった状況が継続的に出ているところでございます。

それと、タクシーによる形のみでは、運転手不足の解消がなかなか難しいということで、資料の中に書いてあるとおり、タクシー事業者と一般の地域のドライバーがタグを組む形の新しい輸送形態が4月からスタートをすることになっております。

この自家用車活用事業につきましては、タクシーの配車アプリのデータの分析によって、タクシーの不足が確認されている地域、時間帯についてのみ実施ができるということで、どの地域どの時間帯でも出来るわけではなく、タクシーが不足している地域のみできるという形で、さっきの裏面をご覧いただけますでしょうか。

今回、この4つの地域が先駆けてできましたので、その地域につきましては、活用できる時間帯・車両数がまず提供できるという形になっております。

今現在、名古屋交通圏のタクシー事業者さんの方で、この活動事業に参画するか否か車両数はどれぐらいかといった部分をですね、今まさに検討されているところでございます。

この不足が生じている時間帯或いは車両数につきましては、状況を確認・分析しながら、状況に応じた形の対応方法で提供させていただく予定となっております。

今まで以上に、各地域での協議が重要となってくるといったこととなっておりますので、清須市におかれましても、様々な輸送サービス、公共交通といったものを今まで以上にご検討いただければなと思ってますので、よろしく願いいたします。

(前田会長)

他にありませんか。

(鬼頭委員)

鬼頭です。

今日は話題になってないんですけど、この会議資料の中のアンケートの内容特にフリーで書かれたところで、非常に貴重な意見があるんですね。

例えば、JR清洲駅の西側に出口が欲しいとか、あと無人化したらどうなるのかっていうのは、実はもう無人化されてまして、行政の方はご存じだと思っただけでも、枇杷島も一応稲沢も無人化されたんですが、そのうち清洲だけは、自動販売機が従来の形のものだけなんですね。

枇杷島に関して、特急券や指定席券の発行ができる機会が導入されています。扱いが実は非常に微妙でしてね、東京に行く場合に、清洲から東京まで通して買う運賃と、名古屋から東京まで行く運賃は実は同じなんです。

ところが、今の機械になっちゃったから、どうも一旦、清洲から名古屋まで190円分の切符を買って、名古屋から東京までの切符を新たに買い直すことによって実質的に190円の値上げになってると。

これ清洲駅のインターホンで確認したのと、名古屋駅野JRのサービスコーナーのところ確認したのと、言ってることが皆違うんです。

そのことを行政としてもはっきり助言してくれないと、知らない人は、無駄に余分にお金を払わされてしまう。

その他にもう1つ、グリーンルートに関して、道が狭いところにバスが入り込んで邪魔だ、あんなの廃止してしまえっていう意見があったけど、全く逆なんですよね。

やるんだったらああいうバスを走らせて輸送をする、自家用車は立ち入りを禁止するというようなことをしていけばいい。

お出かけになった方もご存じだと思いますが、ウイーンの内側も、ケルテナ通りですら事実上、車は入れません。

そういう規制っていうのをすることによって、環境維持が必要だなとつくづくいろんなところで感じたんですね。

だからそういうものをどのように支援してるかっていうに関して行政の方でして欲しいなというふうに思います。

(加藤副会長)

清洲の件はそうですね。

一応、僕をつたない知識ですと、清洲で発券して、名古屋駅で、東京まで買えなかったんで、これで入ったっていうと、清算とかやってもらえうと思います。

ただ、クレジットカードはそこでは使えないかもしれないんで、そこは高くなるんで注意して欲しい。ずっと私もそうやってやっています。

もちろんそうすると、スムーズに乗り継ぎできないこともあるんで、面倒くさいですよっていうことです。なので、そうやってもらえば問題ないです。

(鬼頭委員)

駅の新幹線乗り換え改札の人が、駄目だっていうんですよ。

(加藤副会長)

はい。やっていただけると思います。

(鬼頭委員)

インターホンで聞いたらやれるっていうのに、担当者によって違うんですよ。

(加藤副会長)

じゃあ、言っておきます。

無人化は、本当はかなり進んでいて、清洲、稲沢もそうなんですけど、勝川も無人化したと。

ただ、指定席の取れる自動券売機があるということなんで、それがあってくれればまだいけるんでいいんですけど、清洲駅は稲沢なので、また面倒くさいんですけど、そこはきちんと要望された方がいいんじゃないかなと思いますね。

それなくして無人化すると非常にやっぱりサービスダウンになるよということなんで、ただどうなんでしょうねもともと売り上げ的にどうだったのかってのも一部わからないですけどね。清洲と枇杷島だとどういうふうなり乗客数でしたっけ。

でも、やっぱりそこで買えるべきなんですけどね。

(鬼頭委員)

周知が全くされなかったんですよ。

ペーパーなんかを置いて、実際、来月から変わりますよっていうアナウンスがされてれば良かったんですけど。

(加藤副会長)

駅でもやってないですか。

(鬼頭委員)

おっきなポスターに、なんとか駅は無人化しますとは書いてあるんですよ。詳しくはインターホンでお尋ねくださいとあるんですけど、清洲駅には具体的な印刷物はありませんでした。

(加藤副会長)

本当に無人化にすると切符買うのかわかんない人が本当に困るんで、そこは大事だと思います。

(前田会長)

ありがとうございました。

では、以後の進行は、事務局へとお返ししたいと思います。よろしくお願ひします。

4 閉会

(神野課長補佐兼企画政策係長)

それではこれもちまして、令和5年度第3回清須市公共交通会議を閉会いたします。

なお、この後予定しております、先ほど議題がありました運賃料金部会ですが、このままこの会場の方で、開催させていただきたいと思っております。

会場の準備がございますので、15時40分から始めさせていただきたいと思っております。

ご出席いただきます委員の皆様におかれましては、今から座席表を移動させていただきましますので、その座席の方にご移動していただければと思います。

よろしく願いいたします。

問い合わせ先	企画部 企画政策課 052-400-2911 内線3214
--------	----------------------------------

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

会 長 前田 繁一

署名委員 山田 政勝

署名委員 林 巖